

【第5回】英文和訳(上本)

前回は by のイメージというかなり理論的な方に突っ込んだ内容でしたが、今回は転向して実践的な内容にしてみました。出題形式は英文和訳で、出典は大阪大学から。問題そのものは、**英文和訳の腕前が明確に現れる**ような、ハイクオリティな問題だと思います。レベルとしても高1生から高3生まで、幅広く対応しています。それでは問題を以下に載せます。あなたの考えに考え抜いた和訳例を、このページを印刷して問題下に用意してある解答欄に書き留めておいてください。僕の和訳例を相手と思って、それに負けないくらいの自信作を作り上げてくださいね。根手がいる方が和訳の作り甲斐があるものだと思います。

※解説編がアップロードされてからこの問題を見た方は、力試しの気持ちで、自分なりの訳例を書き留めた後で解説編を見てくださいね。

[問い] 次の英文を和訳せよ

Reading is not a passive act. Good writing of any kind will invite you to participate, engaging your senses, emotions, imagination, and intellect. It will trigger your own memories, and associations, and it will stimulate your thinking. When you read, you absorb, evaluate, and extend what the writer has articulated, interpreting it in light of who you are and what you know. In this sense, when you read a work of literature, you recreate it.

≪ 解 答 欄 ≫				